

特集
杉並
井草ブロック

井草ブロックとは、井草、上井草、下井草、今川の各町です。ここでは、井草ブロックで活躍する人たち、催し物などを紹介します。

杉並区の最北部に位置する井草地区の地名の起りは、善福寺池、妙正寺池周辺の低湿地にイグサが生えていたことから、など諸説があります。地域内の多くは閑静な住宅街ですが、杉並最古の木造建築物である本殿を持ち、源頼朝が戦勝を祈願したことと知られる井草八幡宮や、区立公園の中で最大の面積を誇る井草森公園といった憩いの場も見られます。また、上井草はアニメーション制作会社が多くあることからアニメの街としても知られ、駅前にガンダムのもニュメントが設置されたことでも話題となりました。

園芸のまち・井草が
杉並の緑を支えます



23区内でも美しい緑が多く残る杉並区。その中でも井草地区は、野菜や草花の生産者が多いことで知られています。

また、下井草には、55年の歴史を誇る「東京都荻窪園芸地方卸売市場」があります。現天沼陸橋の南側、青梅街道の路上で行われてい



月曜と木曜の朝 活気がみなぎる卸売市場

た植木の交換会が発祥のため、現在も鉢花を専門に扱っていることが特徴。毎週月・木曜日に競りが開かれ、生産者により出荷された花を、生花店などの買参人が競り落とします。買参人の登録者数は現在約600人で、競りには各回100〜150人が参加。機械による入札が主となる中、荻窪市場では昔ながらの手競り（符丁で値をつける方式がとられ、真剣な駆け引きが繰り広げられます。

その他、春と冬には花の品評会を開催し、優秀作品を選出して表彰したり、講習会や視察会を行うなど、花卉業界の発展のためにさまざまな活動をしています。一般の方への販売はしていませんが、



クリスマスローズ
直売、ネット通販も行っている

街角の生花店に並ぶ花々は、この市場を経由してきたものかも。そう思いながら手にとる花は、また違った趣があるかも知れません。

以前に同市場の組合長をされたことがありという、野田園芸の野田卯一郎さんにもお話を伺いました。野田さんは、「クリスマスローズ」という花の生産の第一人者。この花は冬に美しい花を咲かせる点が大変珍しく、色も豊富で日本の気候でも育てやすいこ

長〜いキュウリと
一面に咲くチューリップ

上井草1丁目、区立柿木図書館北側にある増岡儀治さんの畑には、長さが2m弱にもなる「インドキゅうリ」や、クビレがなく表面に脈模様のある「アフリカひょうたん」など、珍しい作物がたくさん。ひょうたんの種を分けてあげ

たおれにもらったのがインドキゅうリの種で、植えたところほとんど伸びるので初めは驚いたそう。以後は棚を高くし、まつすぐ長く育つよう工夫しています。

また、名産地である富山県砺波市の影響を受けて育て始めたというチューリップも、地元の名物。今年も6500本もの花が人々を癒してくれました。地域の



4月11日増岡さんの畑にて

人に喜んでもらおうと毎年欠かさず育ててくださる増岡さんに、感謝です。

NEXT
杉並支部レター第6号は2008年9月発行予定。特集は西荻窪ブロックとなります。お楽しみに！



レディスファッション
わかぐさ 代表
山本 正明 氏

戦後、
独学で
英語を
勉強、進

駐軍向けの土産物店で通訳として働き商売を覚えたのを機に、この地に洋品店を構えたのは1963年。「井草地区は小規模だけど、情報交換の親密度は一番じゃないかな」と語る山本さんは、下井草商店街・杉商連の会長として活躍されました。また（社）倫理研究所との関わりも深く、現在は杉並区家庭倫理の会長として、毎日午前3時に起床し早朝セミナー「おはよう倫理塾」に通うことがライフワークだそう。「夫婦仲良く、親先祖のつながりを大切に。これが私の人生哲学です」と穏やかな笑みをたたえながら語ってくださいました。

杉並区的笑顔 杉並区の好きなところを伺いました。



丸二紙業株式会社
代表取締役
市川 忠義 氏

一代
で紙の
卸売会
社を興

し、40数年、仕事一筋に邁進してきたという市川さん。現在は区高齢者住宅・みどりの里の運営や荻窪法人会のブロック長を務めるなど、地域のために東奔西走する毎日です。第二の人生のテーマはズバリ「社会貢献」と。「無欲」。心から社会のために何かをしたいという思いを持ち、もつてを一切考えなくなると、周りもよく見渡せて不思議と状況も良くなるのだとか。「井草は、基盤の目状に整備された街並みそのものが憩いの場」と語る市川さんの笑顔から、明るく前向きなパワーをいただきました。

東京商工会議所杉並支部より メール情報送信開始！

東京商工会議所杉並支部では、各種セミナー、イベント等のご案内をメールにて発信いたします。配信を希望される方は下記URLよりご登録をいただくか、FAXにてメールアドレスをお知らせください。



【インターネットから登録する場合】以下のURLよりご登録ください。
http://www.b-info.jp/tcci-suginami/index.cfm?id=24223&t

【FAXで登録する場合】以下の内容をご記入の上、FAX番号 3220-1210 へご送信ください。
1. 「メール情報」の配信を希望されるメールアドレス 2. お名前 3. 会社名

東京商工会議所入会のご案内

～会員として東京商工会議所にご加入いただくと、様々なメリットがございます！～

- 資金のご案内
- ★経営改善資金（マル経融資）：マル経融資（小企業等経営改善資金）は小規模事業者の方々の経営をバックアップするために無担保・無保証人で商工会議所の推薦にもとづき融資される国（国民生活金融公庫）の融資制度です。
- ★東京商工会議所メンバーズビジネスローン：東京商工会議所と協力金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）の提携により、通常より優遇された条件で融資が受けられる商工会員ならではのメリットです。
- 経営のご相談
- 専門家が無料でご相談に応じます。
- ★法律相談・税務相談：経営上、お困りの方はお気軽にご相談ください。弁護士・税理士がお答えいたします。
- ★エキスパートバンク：小規模事業者の皆さまからのご要望に応じて、東京商工会議所に登録されたエキスパート（専門家）を直接事業所に派遣し、具体的・実践的なアドバイスによって問題の解決に役立てていただくものです。
- 政策提言・要望活動 経営環境の改善と活力のある経済社会の実現に向けて会員企業の皆さまの声を政治・行政に反映させます。
- 地域振興活動 産業振興・地域活性化に向けて会員企業の皆さまと地域社会の取り組みを推進します。

お問い合わせ：東京商工会議所杉並支部 03-3220-1211

地歴散策

～ 観泉寺と今川氏～

◆今川2丁目にある宝珠山観泉寺と現在の「今川」の地名には、深い縁があります。観泉寺が今川氏の菩提寺であるからです。今川氏で有名な人物と言えば、戦国大名今川義元ですが、徳川氏の保護を受けながら公家との交流を続けました。

◆この人脈のお陰か、氏真の孫の直房は江戸幕府に「高家」として取り立てられました。高家とは、主に朝廷関連の儀式を取り仕切る役職です。忠臣蔵の吉良上野介も高家として有名ですが、今川氏と吉良氏は同じ高家として血縁関係もありました。

◆高家今川氏の始祖となった直房は職務に邁進、家禄も加増され、その後、

の今川氏の礎を築きます。加増に際して現在の杉並区の井草地区一帯（今川を含む）を与えられたのが、この地との縁の始まりです。

◆観泉寺は当初は付近の別の場所にありましたが、領主である直房が氏族の菩提寺として現在地へ移したそうです。今川家はその後、高家として存続し明治維新を迎えましたが、嫡流は明治中頃に断絶しました。境内には氏真以降今川氏累代の墓所があり、今も由緒正しい姿を伝えています。



観泉寺の本堂

となどから、園芸愛好家の中でひそかなブームを呼んでいます。15年ほど前、たまたまイギリスの書物でこの花を見たことをきっかけに、すぐさまイギリスの農家まで話を聞きに行くほどハマってしまったのだとか。そこから現在に至るまで、品種改良の研究に余念がありません。この花はまだ歴史が浅く、文献などもなかったから、手探りで育ててきた。分からないことが多いからこそ、追求す

るのが面白い、そこが一番の魅力かな」と語る野田さん。こうした熱心な生産者がいることは、杉並の園芸業界にとっても大変強いことです。春は、マリーゴールド、ペチュニアなど、苗ものを中心に楽しめる花がたくさん揃います。ご家庭や職場で、花を育てながらホッと一息ついてみるのも良いかもしれませんね。

杉並支部 今後の事業予定

～高業績を実現する“うまい人事”のやり方～

2008年6月11日（水） 13：30～16：00
杉並区立産業商工会館（阿佐谷南 3-2-19）
講師：（株）日本経営システム研究所 代表取締役 中村 壽伸 氏
受講無料！

「渋沢史料館・国立印刷局滝野川工場・
十条銀座商店街視察会」（貸切バス）

2008年6月19日（木） 参加費：4,000円 要事前申込

企業をめぐるトラブルの解決方法と予防法

～最近の簡易裁判所の管轄の事例を中心に～

2008年7月2日（水） 13：30～16：00
講師：司法書士・社会保険労務士 大槻 益弘 氏
受講無料！

「柏崎刈羽原子力発電所バス視察会」

2008年7月11日（金） 行先：新潟県 東京電力刈羽原子力発電所視察、「寺泊魚のアメ横」見学等
参加費 5,000円 要事前申込